記者発表資料

令和８年８月６日
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

８月１日～２日前線の影響による出水における湯田ダムの効果について（速報）

湯田ダムでは、ダムへの流入量が最大２，４７０ｍ³/秒となり、計画高水流量２，２００ｍ³/秒を上回る既往最大の記録的な流入量となりました。このうち約８割の水量（最大２，０８１ｍ³/秒）を湯田ダムにため込む操作を行い、下流の被害を軽減しました。

〇湯田ダムでは、計画高水流量（２，２００ｍ³/秒）を上回る、最大２，４７０ｍ³/秒の流入量を記録しました。約５，９００万ｍ³（東京ドーム約 ４８ 杯分）の水量をダムに貯留し、下流河川の水位上昇を抑制しました。

〇一時、ダムの洪水時最高水位を超過する予測が示され、「異常洪水時防災操作（緊急放流）が必要となる可能性（ダム下流の北上市で避難指示発令の可能性）」がありました。

〇下流河川に流す水量を、最大で２，０８１ｍ³/秒低減しました。
湯田ダムがなかった場合、ダム下流の北上市瀬畑橋地点付近では更に水位が上昇し家屋等約１００戸の浸水被害が発生したと想定されます。

※異常洪水時防災操作（緊急放流）とは、
　ダムが満水に近づいたときに、ダムからの放流量をダムの流入量と同程度となるよう近づけていき、満水になったら流入量をそのまま下流側に通過させる操作です。

※8月6日時点の速報版につき、今後の情報が変更となる可能性があります。

ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧いただけます。
・ホームページ URL　https://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/
・当事務所公式X URL　https://x.com/mlit_kitakato

≪発表記者会：岩手県政記者クラブ≫

＜問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　北上川ダム統合管理事務所
〒020-0123　盛岡市下厨川字四十四田１番地　電話019-643-7831
管理第一課長　井戸（イド）　喜六（キロク）　内線 331

～ 湯田ダムで既往第1位の洪水を記録 ～

国土交通省
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

【速報版】令和8年8月1日～2日前線に伴う洪水における湯田ダムの効果（速報値）

「管理開始以来62年で初めて計画規模を超える洪水に直面」したものの、「約5,900万m³を貯留」し、下流流量を最大毎秒2,081m³低減することで、「北上市における約100戸の浸水被害を防止」したと推定される。

○計画規模※を上回る「既往第１位となる２,４７０㎥/s」の流入を記録。「約５,９００万㎥（東京ドーム約４８杯分）をダムに貯留」し下流河川の水位上昇を抑制した。

○一時、ダムの洪水時最高水位を超過する予測が示され、「異常洪水時防災操作（緊急放流）が必要となる可能性（ダム下流の北上市で避難指示発令の可能性）」があった。

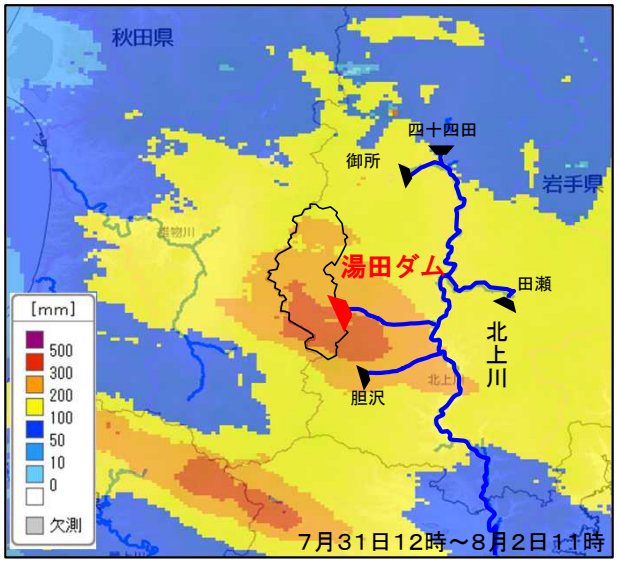
○下流に流す水量を「最大で毎秒２,０８１㎥低減」した。ダムがなかった場合、下流の北上市瀬畑（せばたけ）橋地点では「家屋等約１００戸の浸水被害」が発生したと想定される。

※ 計画高水流量2,200m³/s

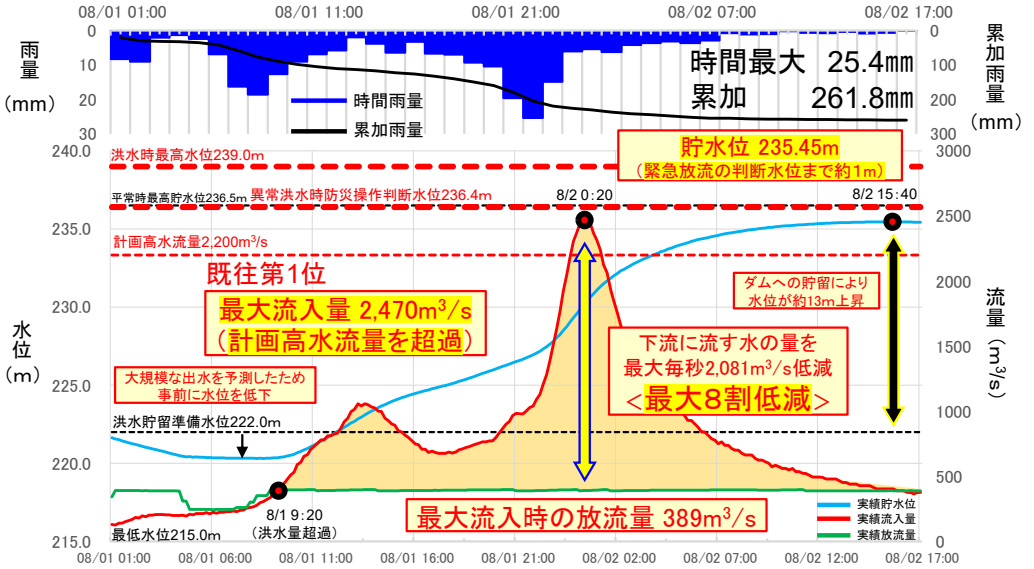
位　置　図



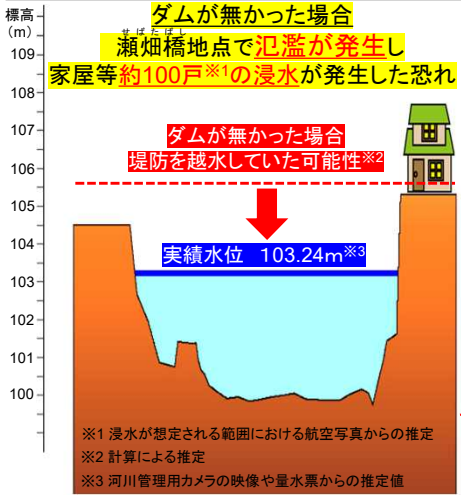
48時間累加レーダ雨量



湯田ダム流域平均雨量 ／ 湯田ダム貯水位・流入量・放流量



下流瀬畑（せばたけ）橋地点における水位低減効果





湯田ダム貯留状況



約30時間



※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

【北上統管】令和8年8月洪水における湯田ダム貯留状況

国土交通省
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

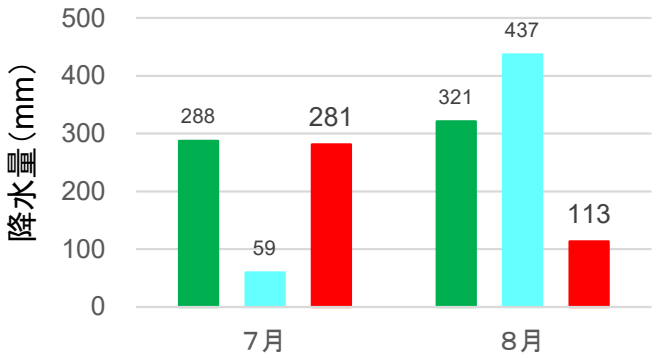


【北上統管】令和8年8月洪水における降雨

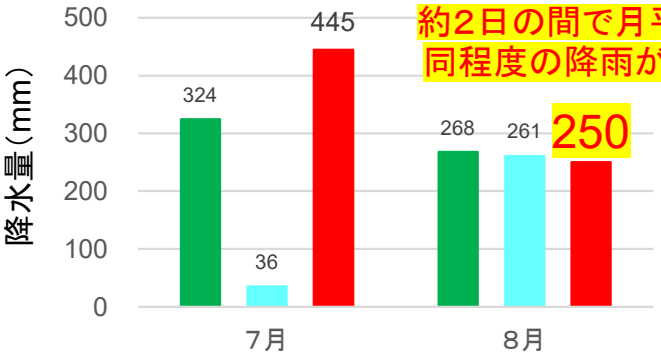
国土交通省
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

北上川上流五大ダム　流域平均降水量

御所ダム

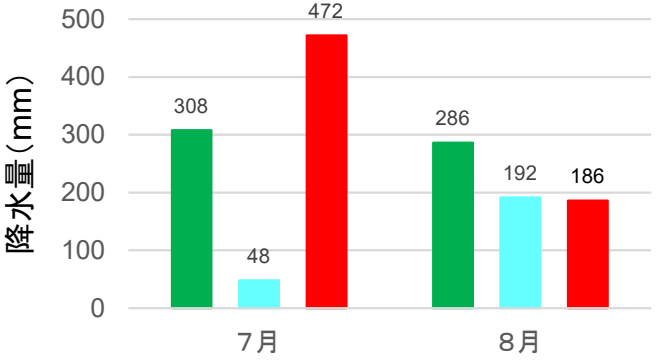


湯田ダム



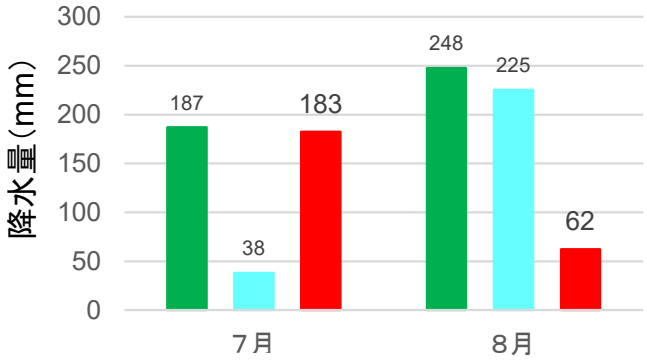
約2日の間で月平均と同程度の降雨が発生

胆沢ダム

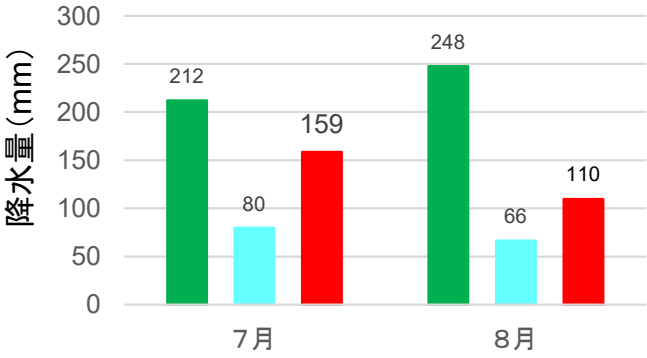




四十四田ダム



田瀬ダム



令和8年8月1日から2日にかけて湯田ダム流域では「8月の月平均降水量と同程度の降雨が約2日間で観測」された。

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

【北上統管】令和8年8月洪水における湯田ダムの流入量

国土交通省
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

○令和８年８月１日からの洪水により湯田ダムでは管理開始から６２年が経過して初めて計画規模２,２００m^3/sを上回る洪水が発生。「既往第１位となる２,４７０m^3/s」の流入を記録した。

湯田ダム洪水調節実績一覧表（最大流入量順位表）

順位	洪水年月日	発生要因	最大流入量 m^3/s	最大放流量	流域平均総雨量	最大１時間雨量	備考
1	R8.8.2	前線	2470.3	397.7	261.8	25.4	計画高水流量を超過 既往１位を更新
2	S40.7.15	前線	2182.5	381.5	207.0	31.9	
3	H23.6.24	梅雨前線	1975.3	397.6	262.9	30.0	
4	S54.8.6	前線・低気圧	1682.0	398.0	196.0	46.0	
5	H19.9.7	台風９号	1540.1	398.1	156.0	46.0	
6	H19.9.17	停滞前線	1522.2	387.4	251.9	22.0	
7	S59.9.2	前線・低気圧	1284.4	398.0	160.2	12.0	
8	S50.7.11	梅雨前線	1237.2	395.0	112.1	13.0	
9	S62.8.17	停滞前線	1233.3	399.8	222.3	27.0	
10	H29.8.24	前線・低気圧	1182.9	392.0	169.1	10.0	
11	H16.7.18	梅雨前線	1179.8	390.3	303.3	22.0	

※本資料の数値等は速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。

【北上統管】最悪の事態を想定した事前準備

国土交通省
東北地方整備局
北上川ダム統合管理事務所

○北上川ダム統合管理事務所が管理する五大ダムでは最悪の事態下においても防災業務を迅速かつ的確に遂行するため、「梅雨や台風など降水量が多く洪水が起こりやすい洪水期の前に各種訓練等を通じ防災体制の強化」を図っている。
○湯田ダムにおいても令和８年度洪水期前に「洪水対応演習」や「警報訓練」、「クレスト点検放流」など大規模洪水を想定した訓練を実施した。
○令和８年８月洪水において湯田ダムで一時、「異常洪水時防災操作（緊急放流）の可能性」が生じた際に、関係自治体への迅速な情報提供により、避難情報発令準備に役だったことから事前の訓練・準備の成果が活かされた。

【洪水対応演習】

■ 実施日　　：令和8年5月20日（水）
■ 実施機関：東北地方整備局、北上川ダム統合管理事務所

【訓練内容】
ダムの計画規模を超える洪水の発生により「異常洪水時防災操作（緊急放流）」の必要が生じた場合の情報伝達等


北上川統合管理事務所訓練状況


湯田ダムからの情報伝達状況
（緊急放流の可能性）

【ダム警報訓練】

■ 実施日　　：令和8年6月4日（木）、5日（金）
■ 実施機関：北上川ダム統合管理事務所　湯田ダム管理支所

【訓練内容】
ダム放流時に使用する警報設備（サイレン・スピーカー）の音達状況を地域の方々と実際に現地で確認。


ダム警報についての説明


警報音の確認状況

【クレスト点検放流】

■ 実施日　　：令和8年5月9日（土）、10日（日）
■ 実施機関：北上川ダム統合管理事務所　湯田ダム管理支所

【訓練内容】
普段使用することのないクレストゲート（計画規模を超える場合に使用）の点検や操作の習熟のため点検放流を実施。


クレスト放流状況



【訓練結果】

大規模洪水の発生により緊急放流が必要となった場合の対応方法を事前に訓練していたことにより、令和8年8月洪水では迅速かつ的確な防災業務遂行に繋がった。